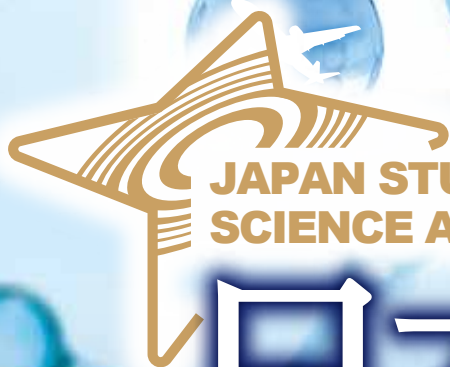


未来を創るのは君の発見!



JAPAN STUDENTS
SCIENCE AWARDS

第66回

日本学生 科学賞

東京都大会応募要項

日本学生科学賞は、中学生・高校生を対象にした歴史と伝統のある日本一の科学コンクールです。未来につながる科学から、身近にある疑問を解く研究まで大歓迎。高校生には、ISEF(国際学生科学技術フェア)への代表出場のチャンスもあります。

総合型選抜
の大学受験資格

内閣総理大臣賞
賞金50万円
賞金総額 約700万円

中央大会
入賞特典

国際大会
ISEFへの
代表出場
応募作品から選抜

応用数学分野 募集中!

募集分野 **物理、化学、生物、地学、広領域**

9月2日(金)~9月30日(金)の期間に
東京都大会へ応募

情報・技術、応用数学

9月2日(金)~10月24日(月)の期間に
中央大会へ応募(地方審査はありません)

主催 読売新聞社

協賛 AsahiKASEI

(共催) 東京都科学教育振興委員会、全日本科学教育振興委員会、科学技術振興機構
(後援) 内閣府、文部科学省、環境省、特許庁、東京都教育委員会

日本学生科学賞

東京都大会応募要項

応募資格 都内の中学校・高等学校在学学生。高等専門学校、定時制高校の生徒は3年生まで。

募集分野 物理、化学、生物、地学、広領域、情報・技術、応用数学

※広領域は、他のいずれにも当てはまらない、または複数の分野にわたる研究。
※情報・技術、応用数学は地方審査を行わないため応募方法が異なります。

出品内容 理科・科学の学習に基づく研究記録、図表、映像など。

応募方法 物理、化学、生物、地学、広領域

日本学生科学賞ホームページ (<https://event.yomiuri.co.jp/jssa/>) 内の東京都大会応募フォームから登録を行い、「研究レポート規定」(下記)に沿った論文形式のレポートをアップロードしてください。登録完了後、出品票と研究レポートを印刷し、作品に添付して日本学生科学賞事務局へ郵送でご提出下さい。その際必ず応募者控えを手元で保管しておいてください。

受付期間 9月2日(金)から9月30日(金) [必着]

情報・技術、応用数学

情報・技術、応用数学分野では東京都大会の審査を行わず、中央予備審査に進む作品を選定する事前審査を行います。

日本学生科学賞ホームページ内の情報・技術、応用数学分野応募フォームから登録を行い、「研究レポート規定」(下記)に沿った論文形式のレポートをアップロードしてください。登録完了後、出品票と研究レポートを印刷し、日本学生科学賞事務局へ郵送でご提出下さい。その際必ず応募者控えを手元で保管しておいてください。

受付期間 9月2日(金)から10月24日(月) [必着]

送付先 [全共通] 〒100-8055

千代田区大手町1-7-1 読売新聞東京本社 次世代事業部 日本学生科学賞事務局

研究レポート規定(抜粋)

- Microsoft word で作成してください。 ※一太郎でのレポートは受け付けません。
 - 右記の指定項目に沿って、原則5000~8000字程度(指定項目7、8、9を除く)にまとめてください。用紙サイズA4、横書きとします。
 - 図表、画像等は全てレポートの最後にまとめて添付してください。オートシェイプ等を使用して作図を行った場合は必ず「グループ化」してください。なお、PDF化して図表、画像等を固定できる場合は文中に挿入しても構いません。
 - 研究レポートをPDFで保存し、公式ホームページ上のフォームから登録してください。登録後、レポートをプリントアウトし、出品票と共に事務局まで郵送してください。プリントアウトの際は両面印刷とし、クリップで留めてください。
 - レポート以外の参考資料(研究論文、実験ノートなど)や動画などはCD-R、USBなどの記録メディアにコピーして事務局までお送りください。
 - レポートや記録メディアの返却はいたしません。
 - 標本(液浸標本等含む)、装置、模型などの実物提出は受け付けません。
 - 公式ホームページ上の登録フォームでアップロード可能なレポートの容量は30MBまでです。
 - レポートのファイル名は「整理番号(出品票の右上)・学校名」としてください。
 - マクロは使用不可です。
- ※詳細は、公式ホームページをご確認ください。

指定項目

- ① 要旨、概要
- ② 問題提起、研究目的
- ③ 研究方法
- ④ 結果
- ⑤ 考察
- ⑥ 結論(課題)
- ⑦ 参考文献
- ⑧ 謝辞
- ⑨ 図表・画像

応募上の注意

- 障害などが理由で、応募登録や審査に不安がある人は事務局にご相談ください。
- 「高校生・高専生科学技術チャレンジ」(JSEC)は、日本学生科学賞とともに国際学生科学技術フェア(ISEF)と提携しているため、同じ研究作品を重複して応募することはできません。また、同じ学校から異なる作品を日本学生科学賞とJSECに応募した場合、同じ研究者が含まれている場合は、二重応募とみなします。
- 中学の部では「自然科学観察コンクール」に同じ研究作品を重複して応募することはできません。
- ISEF派遣対象は、高校の部と中学3年生の個人研究または2~3人の共同研究になります。4人以上で進めた研究は対象外になりますのでご注意ください。
- 2022年1月以降のデータを含む作品に限ります。継続研究の場合、前年までの研究と、新しく研究した部分を明確に分けてご記入ください。

賞 中学・高校別に最優秀賞6点、優秀賞6点、奨励賞10点程度、努力賞10点程度(予定)

※最優秀賞受賞作品は11月12、13日に開催される中央予備審査に出品されます。

東京都大会
審査会

10月9日(日)

発表

審査結果は書類で通知します。(10月下旬)
読売新聞でも発表(予定)

お問い合わせ

〒100-8055 千代田区大手町1-7-1

読売新聞東京本社 次世代事業部 日本学生科学賞事務局

TEL:03-3216-8598(平日10~17時) <https://event.yomiuri.co.jp/jssa/>

